

神楽さんが童貞だった頃
の、くっそ情けないエピ
ソードをひたすら書き殴
って、あなたのやる気の
カンフル剤にでもしても
らえたらなレポート

どうも、神楽です。

このレポートは、

「ゆーて、ほんとに自分なんかが DT 卒業なんてでき
んの？」

と、思ってる人に向けて、

僕が非モテ DT だったところに、いかにキモキモ野郎だったかシェアしてやろうじゃないか。サンドバックになってやろうじゃないか。

そしたら、あー、こんなキモいやつでも、彼女作って DT 卒業できるんだなー。

じゃあ俺でもいけるんじゃないか？ってか、むしろ余裕じゃね？

みたいなやる気が出たらなと思って、作ったレポートです。

順不同で、キモすぎたエピソードをできるだけ生々しく詳細に書いていくので、ですます調がバグることが予測されることをお許しく下さい。

それではスタート！

女兄弟がいて、女子を特別視しなかったからだろうか。

始めから女子とふつーに喋れる男子がいて、ソイツは当たり前のように中学から彼女を作ってきて、彼女を切らしたことが無いような奴で、当時は羨ましくて仕方がなかった。

自分はそんな生まれつき才能マンみたいなやつとは、全然違ったからだ。

突然だけど、初めてオナニーを覚えたのは、小5のとき。

なんかち○こ勃ったときにいじってたら気持ちよかったから、ずっといじってたらなんか絶頂に達して、

透明な液体が出てきたことが始まり。

いきなり何の話やねんって感じだけど、そこから僕の性は目覚めた。

エロが付くものに片っ端から関心を持った僕は、

兄貴が車庫に捨ててた、なろう系主人公みたいな男が、爆乳の女の子と次々にセックスしまくるというエロ漫画を部屋に持ち帰って、シコシコしながら読んだり、

親のデスクトップパソコンから、アダルトフラッシュというエロ動画サイトに侵入して、デスクチェアに座りながらシコったり、

スマホなんて当時は無かったから、できる限りのエロをかき集めて、オナニーという快感を貪った。

エロ動画の見過ぎで、パソコンが突然「ジョン」って音を出して、警告！ウイルスが侵入してます的な画面になって操作できなくなり、

パソコンの先生だった母親に思いっきり叱られたこともあった。

苦し紛れに、なんかゲームしてたら勝手にこうなったという言い訳をするんだけど、

検索履歴を目の前で開かれて、大量のエロ動画という名の証拠を出されて、容疑者はこっぴどく叱られた。

検索履歴というワナを当時は知らなかった。

小学校では、エロに目覚めた友達たちと、発育の良い子に興奮して、盛り上がっていた。

体育の授業のとき、縄跳びやバスケットでぼいんぼいん揺れる乳を見て、大興奮したのを覚えている。

もはや言うまでもないと思うが、何度もなんども妄想に登場させオカズにした。

胸にしゃぶりつき、乱暴に鷲掴んで揉みしだしているところを想像しながら、何度もお世話になった。

たぶん、この子相当、男子どものオカズになってたと思う。

小中高、いや下手したら、大学、社会人と、数々の男のオカズになっていただろう。

それほどまでに発育が暴力的だった。

いま思い出しても、小5の発育じゃねーだろってくら

い胸があった。当時で C~D カップくらいあったと思う。

これは余談だが、社会人になって、十数年ぶりにこの子と再開して、居酒屋で飯食ったあとに、ホテルに連れてってセックスしたとき、非モテコンプレックスが成仏したのを感じた。

数々の男子共のオカズになっていた、いわゆる大勢の男子のマドンナ。性の憧れだったこの女子。

また、自分も 100 回以上はオナニーに出現させたこの女子を、目の前でぼいんぼいん胸を揺らさせながら、犯してるところを見るとゾクゾクした。

しかも小中高で男女の関係になったのは、自分が初めてだったらしく、優越感がやばかった。

男どもがオカズにしまくって手の届かないこの女子を、いま俺が犯しているんだと。

これは僕が凄いいんじゃない、きちんと男を磨いて、トーク力鍛えれば、むかし好きだった憧れの女子と美味しい思いができるという。そんな夢物語も大いに起こり得る。

でも、こんな美味しい思いができたのは、恋愛を克服してからで、それまでは散々だった。

たとえば、中高で好きな子ができたら、とりあえずどうやってメール交換しようか（当時はLINEじゃなくてメール）と考えていた。

冷静に考えたら、学校で会って喋って仲良しになって振り向いてもらうことが最短だと思うんだけど、臆病でビビリ野郎だった僕は、メールでなんとかコンタク

トを取ろうとする。

具体的には、その子の友達に勇気を出して、すげえきめえ感じで、ブルブル震えた声で、なんとか連絡先を交換し、

メールで「〇〇さんのアドレス教えて！」みたいな感じで聞くという手段。

相手からしても「あ、コイツ〇〇ちゃん好きなんだな」と丸わかりの、ヘタレ感 MAX のアプローチである。

んで、好きな子のアドレスを聞くと「ちょっと待って〇〇に聞いてみる」って返事があってから、口から心臓飛び出るほどドキドキして、この辺も童貞感たっぷりなんだけど、

「OK だって。アドレスこれだよ。abc@・・・」みた

いな返事が返ってきたら、

うおおおおおおおおおおお！！！！

ってなって、ベッドでばいんばいんしながらガッツポーズして、高速でアドレスを連打して、登録して、ああ〇〇ちゃんのアドレスが、遂に俺のアドレス帳に入った♡

みたいなキモさ MAX 野郎だった。

いきなりメール送ったら、ガツガツして引かれてる思われなかな？

なんて思って、1 時間くらい間をあけて「〇〇さん、こんばんは。神楽です。△△さんから連絡先を聞きました」

みたいなメールを送って。

なんか異常に時間の流れが遅く感じて。

まだかまだかと 5 分、10 分、経っても返ってこなくて。30 分くらいして、通知が来てたら、飛び跳ねて大喜びして。

「神楽くん、よろしく〜」って、メールに舞い上がり勝ち確だと思ったりした。

いまの自分からすると、キモすぎて目も当てられないけど、恋愛経験がないと、アプローチがメールや LINE で精一杯になるよね。

しかもやりとりしてるだけで、ドキドキが止まらない乙女になっちゃう。

好きな子とメール交換してからは、毎日まいにち「おはよう」「おやすみ」「いまなにしてるの？」だの3大非モテメールを送って。

そしたら次第に、メールが帰ってこなくなっ

当然だけど、学校では声をかけることすらできなかったよね。

チキン野郎はメールでしか達者なことが言えなくて、本人と対面したら、頭が真っ白になって、何を話したら良いのか一切わからなくなるという、キャラ別人現象を起こしていた。

で、きもいメールばかり送ってたら、いつしか返信が1時間、2時間と遅くなっていった。

ナチュラルに何かあったのかと思って、「大丈夫？」

「体調悪い？」とかった的外れにも程があるメールを送って。

いやいやいや、お前とメールしたくないだけだから。

お前が気持ち悪がられてるだけだから。

みたいなの。

しまいには好きな子の友達から「○○ちゃんが嫌がってるからメールやめたげて」

みたいなの感じの返事がきて、頭が真っ白になったよね。

本気でそれが正しいアプローチだと思ってたから。

メールするだけで好きになってもらえると、本気で思ってたから。

文章だけはキャラが変わったようにやたら達者だけど、実際に対面すると何もしゃべれないという悲劇までがワンセット。

冷静に考えたら、メールだけで女子に惚れてもらうなんて無理ゲーなのに、それに気付かないのが、恋は盲目たる所以だよな（笑）

さすがに高校の中盤で、LINEに切り替わったあたりから、あまりにもしつこくLINEを送りまくるとアカンのだなと学習した神楽さんは、

できる限り、学校で好きな子に話しかけようと試みるんだけど、

なかなか女子グループにいて話しかけるタイミングないし、席替えで隣になったら、なったらで、内心は

めっちゃ嬉しいんだけど、

あつれえー何話したら良いんだっけ。

と、完全に思考停止して、全然話しかけられずガツカリして一日が終わるとか。そういうのばっかだった。

頭真っ白になるのね。口が乾いて、喉が詰まったような感じになって、あれ、俺って日本語忘れたんじゃないかと、言わんばかりに何も浮んでこなくなる。

登校中にあれだけ何を喋るのか予習したはずなのに、頭空っぽになる。

これは完全に余談なんだけど、

友達と放課後、教室に戻ったときに、好きな子が、まさかの着替えの最中で、灰色のブラジャーに D カッ

プくらいあった真っ白な胸を目撃したときに

「きゃあああ！！変態」とか言うでもなく、

すこーしだけフリーズしたあとに「てへっ」と一言言
ってて。めっちゃ可愛かった。

ラブコメかよ。脳裏に焼き付けてオナニーするぜ。っ
て、当時シコリまくってたけど、

いまになって冷静に考えたら異性の対象として見ら
れてないがゆえの、余裕だったんだなって思うと、情
けないというか恥ずかしくなった。

あとはあれだ。登校中、雨降っててその子が濡れて入
ってきて。隣の席だったから、勇気出して部活のタオル
貸してあげたら、すごい喜んでくれて。

「洗って返すね」と、タオル氏が連行されて、後日洗濯されて返ってきた。

んで、そのタオルめっちゃいい匂いなよね。その子のブレザーかな。髪の毛かな。洗剤かな。近くにいるときと全く同じ匂いがするから、持ち帰ったあとに、一緒に寝たよね。タオルと。

まじきめえええええ！！！！

って感じだけど、タオル嗅ぎながらオナニーするまでがセットだから。オナニーまでがセットだから。もうキモすぎる。

あとまた余談だけど、

卒アルのその子の写真を見て、オナニーして、精液を写真にぶっかけたこともある。

・・・うん、何言ってるんだろうね。馬鹿だね。

つーか、まじきもい。いま書いてて自分でドン引きしてるもん。

つーかここまで酷いの俺だけだよな。

でもなあ・・・。それくらいしか当時抵抗する手段が無かったんだよ。

好きな子がいても、一言喋るだけで幸せみたいな、何もアプローチしてないに等しく、チンタラしてたら、向こうに彼氏ができて、それを指をくわえて見てるだけの弱者。

すげえ惨めだった。

俺には彼女とか、一生無縁だろうなって思うほど。

彼女ってどうやって作るの？おとぎ話ですか？

学校で彼氏・彼女作る人、いつどこでどうやってんデスカ？みたいなの。

だからこれ読んでる人、マジで安心してほしいんだけど、ちゃんと学んだら、こんなくそきめえヘタレ男でも変われるから絶対大丈夫だよ。ほんと。

でも、ちょこっと現実的な話をするのであれば、きちんと学ばないと変われないから、それは注意しよう。

威張んなって話だけど、僕も学ばなかったら未だに童貞だった自信がある。

魅力的な男が何を考えて、女性と接し話すのか、きち

んと学んでから変わった。

ちなみに僕はブログや YouTube とかで、無料で落ちて
る情報を片っ端からつまみ食いしていたころは、余
計に非モテになってしまってた。だからそこは注意。

これも明確なロジックがあって。

ああいう小手先のテクニックたちって、いわゆるモテ
る男が当たり前に、自然とやってることに、無理やり
テクニックとして当てはめてるだけだから。そこは注
意。

すごくすごーく大事なことを言ったから、もう一度
言うよ。

なんちゃらテクニックとか、なんちゃら心理とやらは、
モテる男が自然と女性にした対応に、後付けで理由を

足しただけだから。

テクニックやら心理やら、それっぽい理由で説明できるだけで、彼らは自覚なくそれをやってるってこと。

だから、僕のような非モテが本来参考にするべきは、そんな後付けのこまいテクニックとかじゃなくて、魅力的な男のスタンスそのものを参考にするべきだってこと。

それをシカトして、小手先のテクニックだけつまみ食いしようとする、必ず恋愛は失敗するようにできてる。

だって、モテる男たちは、テクニックとしてそれをやってないから。

女性を思いやる気持ちから自然と発動させてるわけ

だから、それを知らずに上澄みだけすくって真似したら、そりゃ失敗するよね。

これもう僕が何度もやらかしたから、小手先を真似したら、確実に痛い目に遭うことを保証できる。

恋愛系 YouTuber とかの動画を見て、なんとなーく真似しても、上手くいかないどころか、相手にもされない理由はそういうこと。

本当にモテる男たちは、そんなものを意識してないってこと。

さっきも言ったけど、

女子が心から望む、在り方だったり、スタンスだったり、対応だったり、そういうのしてたら、自然とテクニックや心理で説明付くことをしてるだけ。

でも、YouTuber は、小手先のキャッチーなノウハウを話さないと視聴者が食いつかないから、そこがジレンマ。というか、だからこそ害悪。

本当に学ぶべきは、小手先じゃないってこと。

モテる男が大事にしてる、本質的で一見つまらなそうに思えるもの。

これが超超超超ちょーーう大事ってこと。

ここに大きな価値が宿っていて、僕は多くの失敗から、やっぱり本質が一番なんだなと学んだんだけど、これ読んでる人はそんな遠回りしてほしくない。

僕はどうしても女子にスケベしたくて、性癖ぶちまけたくて、頑張れたフシがあるけど、無駄な失敗をしな

くて良いなら、したくなかったから。

せっかくこれを読んでる人は、最短ルートでショートカットしていこう。

・・・おっと、話がだいぶ逸れたね。

社会人になってからも非モテは続いていた。

理由はさっき余談で話した、小手先ばかりに目を向けていたから。

モテる男の上澄みだけすくって真似をしていたから。

とにかく彼女がほしい。とにかくセックスがしたい。

女、女、女、やりたいやりたいやりたい。

脳内がこんな感じで、埋め尽くされていた僕は、ラクに結果が出そうなものばかりに目を向けては、女性に試すということを繰り返していた。

結果、工場で連絡先を交換した女の子たちには既読無視。(連絡先交換をすること自体は、断ると気まずいからとりあえずしてくれる)

ひたすら文章で口説けると思って、文章では口達者。会ったらトークは上手くない。おまけに仕事もできない。こんな男、冷静に考えて魅力を感じるわけがなく。

なんなら工場で仕事がピンチのときに、女子たちに助けてもらったりしていて。

いやいやいやお前が助けろよって話で。そんな仕事もできないヘタレより、仕事のできる先輩と、気になっていた子たちはことごとく付き合っていた。

マッチングアプリも同時並行でやっていたんだけど、やっぱり楽しんで文章だけでモテたいとか、一発逆転があるって思ってる男は、会っていても、そういうの出るんだろうね。

女子がカフェに行っても、スマホをいじるんだよね。すぐに。

しかも一度や二度じゃないから、出会う女性の性格が悪いかじゃないんだよね。

つか、いまとなっては笑い話だけど、ちらっと SNS が見えちゃったことがあって。

「いまアプリで出会った男とデートしてるけど、めちゃつまらん。早く帰りたい」

一言一句覚えてるわけじゃないけど、こういう感じの文章が見えてしまったことがあって、心から「ポキ」って音が鳴った。心が折れる音。

え、え、え、

・・・え？どゆこと？

ちょっと理解できない。

人って自分の想像の域を越えると、こんな感じで、脳がフリーズして思考停止に陥るんだなあと思った。

ショックだったよねー。あれは。

でもね、それ今となっては、良かったんじゃないかなって。

なんでかっていうと、言い訳の余地がないほど、完璧な敗北を叩きつけられたから。

今までも、ヘタレ非モテ男だったんだけど、どこか言い訳してたんだよね。

中学でいじめられてたからとか。家が貧乏だからだとか。コミュ障だからだとか。底辺の工場勤務だからとか。田舎すぎて遊ぶ場所がないからだとか。

何かに付けて言い訳してたわけ。

モテなかった原因は俺自身にあるんじゃないかと、環境、モノ、人のせいなんだと本気で思ってたから、自分自身と見つめ合うことから逃げてたんだ。

だけど、偶然にもチラ見えした女の子のメッセージによって、プライドはズタズタになったんだけど、ああ

やっぱりなんか小手先とか、楽しみたいとか、そういうことを思うこと自体が良くないんだと気づくキッカケにもなった。

そこからだよ。小手先じゃなくて、本質に目を向けるようになったのは。

ブログとかメルマガでよく言ってる、王道に男としての魅力を磨いて、彼女を作って童貞卒業しようは、数々の失敗から学んでたどり着いた、真理なんだ。

たまーにね。たまに小手先でなんとなく彼女が作れる男とかって居るちゃあ居るんだけど、若さとか勢いがあるだけなんだよね。

あとは顔がイケメンだとかそういうの。

だけどね、30歳を越えると面白いくらい、顔とかノ

りだけで生きてるような薄っぺらい男って、見向きも
されないの。

ようは神様のギフト的な要素が使えるのって、20代
までなのね。

余談なんだけど、

これは女子も同じで。顔やスタイルが良くてチャホヤ
されるのは20代まで。

それに頼りっぱで、何のスキルも経験もせずに歳を取
って30を越えると、男からまるで相手にされなくな
る。だって男からしたら、ほかの若い子が良いんだも
ん。

価値と需要が無くなるってこと。

中身薄っぺらいままだと、相手にされなくなるのは、男女で共通かなって思う。

その中でも、女子の方がより見た目を重視されて、男の方は見た目が普通以下でも、「魅力」を高めれば、いくらでモテることが可能って感じ。

「魅力」というものは、世の中から引っ張りだこで。

あなたが気になる YouTuber も、好きな趣味も、好きな人も、全部「魅力的だから」という理由で説明が付くんだよね。

恋愛なんて、もろ相手が「魅力的だから」だよね。

ビジネスもこの人が「魅力的だから」買いたくなる。

魅力って世界共通の「通貨」みたいなもので。

だから魅力を磨けば、磨くほど、僕らってラクをさせてもらえるんだよね。

30 歳過ぎても、いくつになっても、女性に不自由してない男たちは、魅力を磨くことに一点集中しているからだと言える。

だから、童貞卒業するなら、魅力を磨くこと一択ってこと。

僕はこれに気付いてから、徒歩から、飛行機で移動するかのように、ギョングョウ成長して行って、気が付いたら女性に不自由しない状態になっていた。

最初らへんで、小学校からずっと妄想でお世話になっていた、巨乳女子とセ○クスできるようになったのも、魅力を磨いたから。

向こうの魅力より、自分の魅力が上回ったから起こった現象だよね。

あとは、彼女と最高の関係を気づいているのも、魅力を磨いたから。

ちなみに魅力磨いたら性癖もぶちまけることができるよ。

彼女には性癖全開だよね。足の裏匂いまくるし。足コキもやってとか言うし。ふとももも舐め回すし、ふとももコキもやった。パイズリもする。当たり前。

ちなみにコキ系って視覚的には興奮するけど、やってみると意外と難しいし、実際はあんま気持ち良くない。

でも、大事なのはそういう欲望を全開にできる相手が

いるかどうかってこと。

こういった面でも魅力を高めてきて良かったなと思う。

こないだは、JK のコスプレさせて、非モテだったころの鬱憤を晴らすかのように、ふともも舐め回して、スカートに顔を突っ込んでク○ニして、そのあとおもっくそ深く挿入してバチクソセ○クスして、お互いにバテバテになったけど、めちゃくちゃ満たされるセ○クスだった。

・・・なんかごめんね。下品で。ちょっと引いてるよね。

でも、魅力さえ高めれば、ある種の犯罪行為で、妄想の中で処理するしかなかった、性癖をのぶち撒けが正当化されるってこと。

ちなみに最近のマイブームは、彼女のふとももにオイコス
のヨーグルトを塗って食べること。これは絶品。
性癖と美味しさのハーモニーがたまらない。

アホだよ。完全に。

でもね、僕のように、長年童貞で苦しんで、苦汁をな
める思いをした人は、魅力を高めてみてほしいです。
本当に世界が変わるから。

小手先ばかりに目を向けて、スケベ心で楽しようとす
るのをやめた瞬間、むしろ楽になるから。

あとは魅力を高めると、仕事が上手くいくようになって
たり、独立を目指せたり、世界共通の「通貨」なだけ
あって、どんな資格よりも便利で、自由が効くチケット
だなあと思う。

魅力最高。魅力高めるほど、人生がイージーモードになるってこと。

自分で言うのもあれだけど、あんなにヘタレでダメダメだった自分が、ここまでこれたのは、魅力高めることに一点集中したから。

だから、今回の文章で少しでも、非モテ具合に共感できた人は、小手先じゃなく、己の魅力を高めることに焦点を当ててほしいって思います。

魅力、素晴らしいですよ～。

・・・はい、という感じで、

ひたすらにキモすぎるエピソードを羅列したんですけど、いかがでしたか？

もう自分で書いてて、まじキモいなって連発してました。

ちなみに彼女にこの文章読んでもらったらドン引きしてました（笑）

いや、見せるんかといって話だけど、それほど信頼してるから大丈夫です。

まあ、それにしてもキモかったですよね。

みんな大なり小なりこういうのやってきてると思うけど、それにしても酷すぎ。

いまとなっては、こうして自虐できるから良いんですけど、当時はモテ方なんてわからないかったから、ひたすらキモい行為を繰り返していました。

でも、敗北を味わって、無駄なプライドを捨てて、知識にお金使って、正しいモテ方を知ってからは、少しずつ改善されましたね。

モテないときって謎にプライドが高くて、我流でやってやろうとか、まだまだ時間に余裕があるって思いがちだけど、そういうの早めに捨てないと取り返しのつかないことになるなあと。

実際にそういったプライドや我流を捨てきれなかった友人はまだ年齢＝童貞だし、工場にも30代後半で童貞の人はいました。

きっと余計なプライドを捨てきれなかったからだと思います。

だけど、本当にモテられるかわからなくて、行動でき

ない気持ちめちゃくちゃわかります。

非モテと、女性克服、両方経験したので、わかるんですが、動けないときは、知識が不足してケースが多いなあって思います。

沖縄から北海道まで、飛行機で行けるって知ってたら、ぱぱっと行けるじゃないですか。

でも、地図も乗り物も知らなかったら、たどり着けないと思うんです。

それと同じで、正しい童貞の捨て方がわかっていると、行動力って勝手に増すんですよ。

ちなみに、モチベーションってやる気って意味じゃなくて、「動機」って意味です。

なので、知識があって結果出るってわかってたら勝手に「動機づけ」されて動けるんです。

けど、知識ないと何して良いかわからないから「動機づけ」されないんです。

これがなかなか行動できない正体。

人って未知のことって行動できないよう本能にプログラミングされてるので。

行動力あってあの人は羨ましいって思うとき、誰もが
あると思うんですけど、知識を身につければ、勝手に
「動機づけ」されるので安心してください。

イメージ的には、知識がある状態って暗闇の洞窟をラ
イトでばあっと照らす感じですか。それができるとだい
ぶラクに行動できます。

ただし注意すべきなのは、

今の時代、みーんな恋愛の発信しちゃって、情報がごっちゃごちゃになってるから、目的を明確にして、情報を絞った方が良いつてことです。その方が効率的です。

たとえば、僕はお勧めしませんが、

オフパコしたいだけなら、オフパコ専門の人から学ぶとか。

ナンパしてやりたいだけなら、ナンパ師から学ぶとか。

小手先でも良いので、とにかく女性と付き合いたいなら、そういう人から学ぶとか。

逆に、男の魅力を高めて、何歳になっても、女性を魅了できる、再現性のある恋愛スキルを手に入れて、仕事も人生も充実させたいなら僕から学ぶとか。

これ別に、僕の方に誘導してるとかじゃなくて、目的や用途って人それぞれだから、バラバラに学ぶんじゃなくて、きちんと棲み分けした方が効率的だよなって話です。

人は選択肢が多いと迷っちゃう生き物だから、間違っても複数人から同時に学ぼうとするのは、あまりお勧めしません。

特に初心者のうちには、情報の良いところ取りって難しいので、余計に混乱して、非モテになってしまう可能性が高いです。

そういう意味では、本を買って読むのも、あまりお勧め

めしないです。

あれも抽象度が高くて、きちんと役立てようと思ったら、中級者～上級者向けの学び方だからです。

初心者だと結局どうしたら良いの？ってなるケースがほとんどです。

話がだいぶ逸れましたが、

今回のレポートで伝えたかったのは、こんなくそきめえ非モテ男でも、女性を克服して、恋愛に不自由しなくなるレベルまでは到達できますよって話です。

「ゆーて、ほんとに自分なんかがDT卒業なんてできるの？」

と、思ってる人が、あー、こんなキモいやつでも、彼

女作って DT 卒業できるんだなー。

じゃあ俺でもいけるんじゃないね？ってか、むしろ余裕じゃね？

って、思ってくれたら、このレポート書いた甲斐があります。

【追伸】

感想とかあれば、メールで聞かせてもらえませんか。すごく励みになるんです。

アウトプットすると脳みそが整理されて、学んだことが5倍、10倍に定着しやすくなります。メリット多しです。

あとは、もしよかったら性癖とか聞かせてください

(笑)

余談ですが、男子と仲良くなるコツって下ネタ話すことです。

そしたらあっという間に仲良くなれます。エロは世界を救うってことですね。

【追伸 2】

僕のプロフィール別バージョンです。

→<https://dt-graduation.com/kagura>

(ブログ版)

久しぶりに自分で見ると、変態すぎて笑えますが、

僕の自己紹介しつつ、読むだけで童貞卒業に近づくように書いたなので、よかったら読んでみてください。